

授業科目	医療情報学				
担当者	芦田信之				
実務経験者の概要					
学科名	作業療法学専攻	学 年	1 年	総単位数	2 単位
		開講時期	後期	選択・必修	選択

## ■ 内 容

現代の医療・介護・福祉の分野において ICT の活用は必須事項である。将来、医療・介護の現場で働くセラピストは、あるレベル以上の情報処理技術や、医療情報に関する基礎知識を身に付けておかなければならない。本講義では、医療における情報の役割や守るべき倫理・セキュリティ、および、医療情報システムが現場で如何に利用されているかを学修する。さらに、今後の調査研究活動に必要なデータ解析に関する情報処理技術や統計の基礎知識について学修する。

## ■ 到達目標

- ・情報の役割・重要性・危険性を理解し、基本情報処理技術を身に付け、ICT を適切に利用できる。
- ・医療における情報システムの目的と利用方法を理解し、実習病院における診療情報の流れをイメージできる。
- ・調査研究活動において必要とされる最低限のデータ処理・解析技術を身に付け、情報の利活用に資する資料を作成することができる。

## ■ 授業計画

- 第1回 情報学（Ⅰ） 情報と社会の関わりについて
- 第2回 情報学（Ⅱ） 情報の特質と医療情報について
- 第3回 情報学（Ⅲ） 医療における情報と情報処理技術について
- 第4回 情報学（Ⅳ） 情報通信・ネットワーク技術について
- 第5回 医療情報の倫理（Ⅰ） 関係法規・セキュリティ技術について
- 第6回 医療情報の倫理（Ⅱ） 個人情報保護・情報倫理について
- 第7回 医療情報システム（Ⅰ） オーダーエントリー・電子カルテシステムについて
- 第8回 医療情報システム（Ⅱ） 病院情報システム・リハビリテーション部門システムについて
- スト
- 第9回 医療情報システム（Ⅲ） 医療保険制度と医療情報について
- 第10回 演習：表計算ソフト基本操作の復習（Ⅰ）／ 国勢調査のデータ処理
- 第11回 演習：表計算ソフト基本操作の復習（Ⅱ）／ 地理情報を用いたデータ処理
- 第12回 演習：医療統計（Ⅰ） 尺度と度数分布について
- 第13回 演習：医療統計（Ⅰ） 基本統計量（平均値・分散・標準偏差）について
- 第14回 演習：医療統計（Ⅲ） 医療評価指標について（大規模データのクレンジング）
- 第15回 演習：医療統計（Ⅲ） 医療評価指標について（大規模データからの統計指標抽出）

## ■ 評価方法

小テスト：30% 課題提出：30% 課題レポート：40%

小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

## ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

情報処理用語やセキュリティ・情報倫理に関する小テストでは、それまでの講義の内容を配布資料を元にしっかり復習してください。演習では、できる限り他人の力を借りずに、試行錯誤することを望みます。卒業研究や入職後の研究活動に必要な、データ処理技術を習得する第一歩と考え、労をいとわず毎回真剣に自分自身で取り組んでください。

## ■ 教科書

配布プリントまたは授業サイトに教材掲示

## ■ 参考図書

書名：医療情報 第5版 医療情報システム編

著者名：日本医療情報学会編集

出版社：篠原出版新社

書名：第4版 医療情報サブノート

著者名：日本医療情報学会医療情報技師育成部会 編集

出版社：篠原出版新社

## ■ 留意事項

## ■ 講義受講にあたって